

岐阜新聞真学塾

出題 螢雪ゼミナール

則武校・船橋巧



全科目を指導しています。英語の学習を通じて、全科目に通じる勉強法を紹介します！

問題【英語】

あすは七夕です。七夕というと、日本では織姫と彦星の話が有名ですが、世界にも様々な七夕の話があります。今日はフィンランドの話を読んで、下の問いに答えてみましょう。

Once upon a time, a married couple named Zuramis and Salami lived. They were always together, but they weren't together when they died. After they died, they became stars. But the two stars were too far apart to meet each other. Zuramis and Salami loved each other very much, so they wanted to stay together after they died. They decided to collect stardust in the sky and build a bridge of light between them. After thousands of years passed, they finished building the bridge. They were finally able to meet again at Sirius. Now, the bridge made by them is called the Milky Way.

注：once upon a time…昔むかし married couple…夫婦

stardust…星くず the Milky Way…天の川

問い：天の川はもともと、何のために作られたものでしょう。

豆知識 雑学コラム

多読のススメ

今回は100語程度の物語でした。実際に読んでみて、どんな感想を抱きましたか？ 最初に身構えたよりも、意外とすんなり読めた、という方が多かったのではないかと思います。

日本語の文章に慣れ親しんでいる私たちにとっては、英語など日本語以外の言語で書かれた文章を読むのに、どうしても抵抗感を覚えるものです。私も大学時代、研究で必要な英語の文献を読むのに四苦八苦したことを、今でも覚えています。一方で、こういった文献に多くあたり、多くの文章を読んできたからこそ、今では英文を読むことに全く抵抗がない状態になりました。

英語の学習において、単語・文法は全ての土台にあたる部分なので、重視しなければなりません。一方でそればかりをやっても、4技能を育てるには不足があります。英文を「読む」という部分では、大きく二つのトレーニングが必要です。

一つ目は文構造をしっかりと取り、英文を完璧に理解するもので、「精読」と呼ばれます。全ての土台である単語・文法を使うので、取り掛かりやすいのはこちらの方です。もう一つは、辞書をできるだけ使わず、英語を英語のまま理解しようとするもので、「多読」と呼ばれます。非常に難しいトレーニングに聞こえますが、多読のポイントは「易しい文章を、リラックスして読む」ことです。

勉強と休憩のメリハリと同じように、精読と多読でメリハリをつけて、多読の際には自分の興味にしたがって、面白そうな文章を選びましょう！

【解答】

お互いに会うため。

ZuramisとSalamiが死んで星になつてからもお互い